

平成27年度 地域振興基金を活用した区民活動助成事業一覧

1. 申請件数 11件

2. 選定事業一覧（8事業）

受付番号	事業名	申請団体	総事業費	区負担金
1	第5回キャンドルナイト イン 八潮	(特非) 八潮ハーモニー (理事長：鈴木旭)	680,570 円	337,000 円
<p>[実施に向けての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施にあたり、幼稚園や学校等というより、地域の協力を得られるよう町会・自治会や子どもの保護者、PTA への働きかけを工夫して実施してください。 ・活動資金を参加者から集める具体策をまず実行してください。 ・また、申請内容のうち、説明会と講習会は実施できなかったということなので、その分の金額を精査し、実施してください。 				
2	地域人材の掘り起しを目指した「生活文化伝承マイスター養成講座」	もったいない塾（会長：須田益江）	290,880 円	174,000 円
<p>[実施に向けての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者が、すまいるスクールで活躍できる仕組みを整え、継続していただけることを視野に入れて実施してください。 ・経費については精査が必要です。 ・講演会と講習会は多くの参加者を集めるよう努力してください。 				
4	空き家対策サポート事業	(一社) 街活プランナーズ (理事長：新居崎邦明)	741,560 円	460,000 円
<p>[実施に向けての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の利活用だけでなく、「空き家にしないためのアプローチ」および「空き家になった時の対応策」という視点も含み、シンポジウムの開催をしていただきたい。 ・また、シンポジウムを開催するにあたり、印刷経費を精査した上で事業を実施してください。 				
5	ひきこもり等の若者のための社会参加応援事業（フリースペース開所日の拡大と若者支援セミナーの開催）	(特非) 教育サポートセンターNIRE (理事長：中塚史行)	928,400 円	500,000 円
<p>[実施に向けての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりや発達障害という社会的課題に対し、効果的な取り組みであることから、申請事業の内容は納得のいくものでした。次年度以降は自主的に継続できるよう、円滑な事業実施に期待します。 				
6	品川八潮多世代交流プロジェクト「けめカフェ」	けめカフェ (代表：板井 佑介)	560,500 円	303,000 円
<p>[実施に向けての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代間交流の場づくりという地域課題を、住民主体で取り組む姿勢が評価できます。住民主体の難しさや良さをしっかり検証し、本助成の終了後も、事業が継続されていくことを期待しています。 				

7	聴覚障害新生児乳幼児支援センター	(特非) 人工聴覚情報学会 (代表理事：真野 守之)		
[実施に向けての意見] ・難聴の疑いがある新生児・乳幼児、およびその家族を適切な機関に紹介し、早期発見・早期療育につなげる役割に期待します。保健所や区所管課と十分に相談して、適切な連携のあり方を検討し、事業を実施してください。			668,000 円	445,000 円
9	援助の必要な高齢者等の手助け・見守りを行う「みんなで助け愛(合い)」	(特非) 協働まちづくり (理事長：杉本 義雄)		
[実施に向けての意見] ・利用者が年々増加していることから、地域高齢者の手助け事業に一定のニーズがあると評価できます。その一方で、件数やエリアの急激な増大にしっかり対応できるように、ボランティアの質の向上やリスク管理など必要な事項を他の類似の事業体（シルバー人材センター・社会福祉協議会（さわやかサービス））からよく情報収集し、組織の体力に合った運営を心掛けてください。			230,970 円	130,000 円
11	地域をつなぐ日本の伝承遊び体験	(特非) 品川こども劇場 (代表理事：巻島 淳子)		
[実施に向けての意見] ・会員以外の子どもを対象とした事業に、参加費等で十分な収入を確保することが難しいと判断しました。 ・助成がなくなった後の活動の継続のあり方についても検討してください。			608,822 円	385,000 円
合計			4,709,702	2,734,000

3. 不選定事業一覧（面接審査）（3事業）

受付番号	事業名	申請団体
3	品川女子サッカーコミュニティ 様々な年代別の女子サッカー教室	任意団体
[不選定理由] ・貴団体の考える課題の解決のためには、団体単独ではなく、同じ目的を持つ他団体と連携した共同提案の形がふさわしいと判断し、本申請については不選定とします。		
8	目指せ“健康寿命 100%”『いきいき脳の“おこと教室”』	任意団体
[不選定理由] ・事業を実施した際の効果について、多くの人が共有できるとは言い難く、公益性が低いと判断したため、本申請については、不選定とします。		
10	インターネット技術で知る・作る、品川区データ活用塾	任意団体
[不選定理由] ・貴団体は、活動を始めて間がなく、区内での活動実績を確認できませんでした。今後の展開に注目していきたいことから、本申請については不採択とします。		